中川村新しい学校新聞



現在、中川村では新たな学校の校舎について検討が進められています。そこで、この絶好の機会を活かして、子どもたちが身体を動かし地域の自然に触れながら、未来の学校の一部をつくる体験ができる「手作りタイルワークショップ」を開催する運びとなりました。

タイルの素材となる粘土は、中川村で採取した土を使います。土、藁スサ、水を混ぜ、型で成形したものを天日で乾燥させて完成。ワークショップでは粘土作りや、型取りを体験できます。中川村の様々な会場を巡りながら大人から子供まで、みんなで、村民総数四千五百十三個を超えるタイルを作ることが目標です。すでに8月から始まったワークショップでは、保育園や児童クラブ、放課後子ども教室、大きな玄関、SAKADONEなどを巡り、二千個を超えるタイルを作ることができました。

完成したタイルは新たな学校の一部となるよう、教育委員会事務局に託します。自分たちが作ったタイルが新たな学校の一部になるなんて、なんだかワクワクしますね。尚、これまでに作ったタイルは村の文化祭にて展示を行います。同時にワークショップも開催しますので、是非、ご参加ください。

（文化祭のスケジュールは下記をご参照ください）

第5号 / 2026.10.08

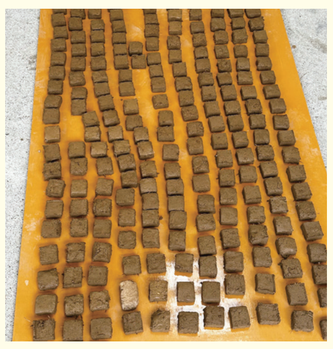
発行元 / 中川村教育委員会

企画編集 / 学校をともにつくる会

ワークショップ実施レポート

みなかた・片桐保育園

土をこねるところから始まり、先生たちも驚くやる気と集中力で、たくさんのタイルを作ってくれました！







児童クラブ 葛島・片桐区民会館

楽しく、怪我なく、大盛り上がり！「こんなに楽しいことが2時間しかできないなんて短すぎる！」と言ってくれた子もいました。









SAKADONE

子供達が一通り楽しんだ後は、気がつけば残っているのはお父さんチーム。沢山作ってくれました。







ご意見、ご感想ありましたら公式インスタグラム、もしくは備え付けのお便りポストにお送りください。

学校をともにつくる会
公式 instagram

文化祭スケジュール

タイルの展示
11/6(金)~8(日)
今までに作ったタイルを展示します。

ワークショップ
11/7(土) 13:00~15:00
是非、ご参加ください。